

市行政改革 (5カ年計画)

市民の暮らしを守る財政運営こそ



野洲市では、平成22年までの5カ年を目途に、「市財政健全化計画」を策定しようとしています。これは市全体の財政を見直すと言うものですが、いま必要なことは、税金の無駄遣いをやめ、市民の暮らし優先の行財政を基本にすることです。

同和行政や新幹線新駅負担の見直しを

「市財政健全化計画」の策定にあたり市では、「何ら改善策を講じずに財政運営を行った場合、平成19年度には基金が枯渇」「平成20年度以降、毎年10～15億円の財源不足が生じる」として、「このままでは、再建団体に転落するおそれがあり、危機的状況にある」としています。

このような事態から、「財政再建が必要」と言いますが、行政は「合併すれば、国の補助や支援策がある。財政も大きくなり、市や市民にメリットがある」と。あれほど、「ばら色」の説明をしていました。

日本共産党は、「小泉改革」が進める市町村合併は、究極的には地方への財政支出の抑制であり、「自治体リストラ」のなにもでもない、と指摘してきました。事実、今回、明らかにしました「財政シミュレーション」

でも、当初、「地方交付税は合併後、10年間維持される」という約束に反し、5億円(平成22年度)もの減額を見込んでいます。このような自治体と住民に犠牲を押し付ける「小泉改革」に物申すことが必要です。

市の具体的な「財政再建計画」の方向は、市全般の施策・事業の見直しを進めるとしています。つまり、これまで市民の運動と世論で作りに上げてきた、福祉や教育の施策見直しを示唆しています。

しかし、市民犠牲の財政再建は許せません。必要なことは、いまなお、膨大な予算を投入している同和関係予算や新幹線新駅への負担こそ、見直しと削減を行うべきです。このような無駄・不必要予算に手を付けず、市民に犠牲と負担強化を押し付ける財政再建は許せません。

滋賀赤旗まつり

9月17日(日) 10時～16時

大津市・膳所公園

一般 1000円
高大生 500円

9月定例会市議会 (9月5日～28日)

あなたのご意見・ご要望をお寄せください

8月18日(金) 会派代表者会議	9月19日(火) 常任委員会	9月定例会市議会は、9月5日から開催予定です。主に、平成17年度決算を中心に審議されます。あなたのご意見・ご要望をお寄せください。
24日(木) 議会運営委員会	20日(水) 常任委員会	
9月5日(火) 本会議(議案提案)	21日(木) 常任委員会	
12日(火) 本会議(議案質疑)	22日(金) 常任委員会	
13日(水) 本会議(一般質問)	25日(月) 常任委員会	
14日(木) 本会議(一般質問)	26日(火) 常任委員会	
15日(金) 本会議(一般質問)	28日(木) 本会議(討論、採決)	
19日(火) 常任委員会		
19～26日の間に3常任委員会が開催されます		

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2006年8月13日 92

暮らしのご相談、ご要望 お寄せください

市会議員 小菅六雄 (電話) 589-4971 (FAX) 589-6184
(メール) shgdy177@ybb.ne.jp (HP) <http://www.yasusigi.net/~kosuga/>

市会議員 野並享子 (電話) 587-0985 (FAX) 586-1102
(メール) s_k_nonami@yahoo.co.jp (HP) <http://www.yasusigi.net/~nonami/>